



直営店舗（自由が丘）（左）と見本市出展風景

クラウドだから出来る

当社独自の在庫管理とマーケティング



実施した事業の概要と成果

紙製品の輸入販売において、商品についているバーコードを基軸にして、営業活動、受注、販売管理、在庫管理が有機的に連携したシステムを開発した。すべての処理をインターネットのクラウド上で行い、商品をバーコードで管理することでインターネットに接続できる環境であれば商品のバーコードスキャンでどこでも受注入力することができる。在庫管理も棚にバーコードを付けることにより、その場で入荷処理、棚卸処理が可能である。

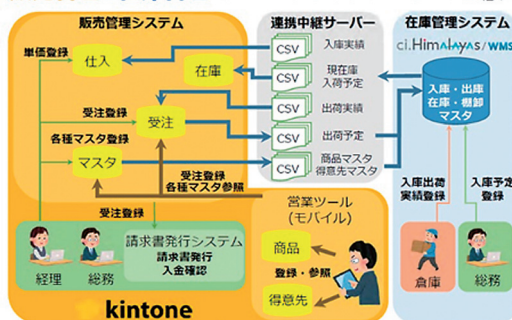
本システムの構築により、約7,000アイテムの所在をリストから探す作業から解放され、顧客からの問い合わせに対し迅速に対応できるようになった。

2. データの一元化



5

システムイメージ

「補助金」の活用によって、
販売管理と在庫管理の2つのクラウドシステムを導入

システムイメージ



製品開発や課題解決の具体的取組み

【物流関係】 倉庫管理システム（WMS）を導入
倉庫管理システム導入により、ハンディターミナルを利用した在庫管理を実現した。商品の所在・数量が明確になり、出張中の商談時などオフィスから離れた場所でも、リアルタイムで状況の把握ができるようになった。

【販売関係】 クラウド型販売管理システムを導入
クラウド型であるため、場所を選ばず販売管理ができるようになった。WMSとの連携で手入力の手間が大幅に削減された。

【営業関係】 マーケティングシステムを導入
タブレットPCやスマホなどのデバイスを使い、その場でスキャンできるようにして、売れた商品や問い合わせを受けた商品の情報、営業活動上で得た情報を入力する。この情報の蓄積により売れ筋商品の見極めや、顧客への説得力のある提案に繋がり、大きく営業力が強化される。



バーコードリーダーによる商品情報登録

事業者	アイハラ貿易株式会社
代表者	代表取締役 相原 邦啓
設立年月	平成18年10月
所在地等	〒770-8056 徳島県徳島市問屋町25番地 TEL：088-602-2122 FAX：088-602-2123 http://aiharaboeki.co.jp/
事業区分	革新的サービス
資本金額	500万円
従業員数	3人
業種	その他の卸売業

アイハラ貿易株式会社 ⑤

代表取締役

相原 邦啓



本事業取組みへのきっかけと目的

社内における営業活動から商品の受発注、販売管理、在庫管理に至るまで業務管理ができていなかった。そのため、お客様から問合せがあっても倉庫まで確認に行かなければ回答ができない。売れ筋商品が何なのかも把握できていない。そのような状況を打開するために管理システムの導入を決めた。

今後の展望と活動予定

導入した本システムを十分に活用して、無駄のない効率的な売上増大と、実際に売れる商品に絞った効率的な在庫管理を実現させる。説得力のある提案による売れる売場づくりで、売り場の維持、確保の強力な武器とする。